

河 北 新 報

2013年(平成25年)10月24日(木)

不動産取引の 最新事情解説

仙台でフォーラム

最新の土地建物の取引事情を紹介する「不動産ファンドフォーラム」が23日、仙台市青葉区のせんだいメディアテークで開かれた。不動産、建設



最新の不動産事情を紹介したフォーラム

業者の関係者ら約100人が市況などを学んだ。金融・不動産関連の専門家でつくるアセットブレインズ仙台ネットワーク(仙台市)が主催した。ネットワークの佐々木正之事務局長が最新データに基づき「アベノミクスで投資マインドが高まり、取引は増加傾向にある」と仙台圏の概況を説明した。

講師の宮城大事業構想学部の田辺信之教授は、不動産投資の現状と展望を解説。「福祉施設やホテルなどに投資先が多様化することで、ビジネスチャンスが拡大する」と語った。